



フィリピンの児童養護施設「House of Joy(ハウスオブジョイ)」実践報告 第8弾 人材確保について ～ハウスオブジョイで働く人たちはどうやって集めているの?～

日時

2023年 **11** 月 **15** 日 (水)

19時00分～20時30分 (18時30分開場)

参加費

無料

場所

大田区消費者生活センター第6集会室 & Zoom(Web会議システム)

住所:大田区蒲田5-13-26

交通:JR京浜東北線/東急多摩川線/東急池上線「蒲田駅」下車 徒歩約5分

ゲスト
スピーカー

ハウスオブジョイ事務局長兼副院長

さわむら しんや

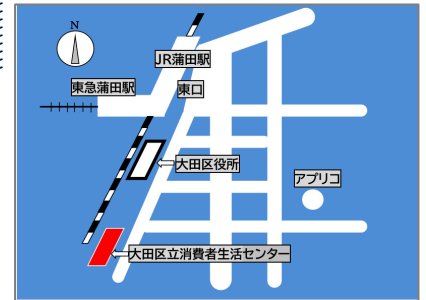
澤村 信哉 氏

定員

会場 36名 **Zoom** 100名 (先着順)

申込方法

どなたでも参加できます。参加ご希望の方は、二次元コードあるいは「会場 or Zoom」「お名前(ふりがな)」「メールアドレス」「ご所属(任意)」をご記入いただき、メールまたはFAXにて事務局までご連絡ください。



「ハウスオブジョイ」は、フィリピンのミンダナオ島にある日本人が運営する児童養護施設です。1997年の設立から現在までに200人以上の子どもが社会に巣立っていきました。2016年11月の初回以来、事務局長兼副院長の澤村氏のユニークで楽しいアイデアに満ちた実践報告は大変好評で、毎年恒例のイベントになっています。

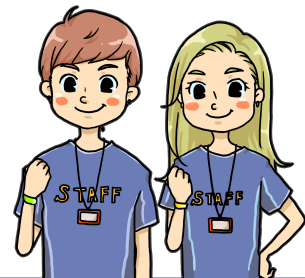
今年のテーマは「人材の確保」です。

私たちの働く大田区周辺でも介護ヘルパーや保育士の人材不足は深刻で事業所にとって重要課題となっています。

日本とは社会保障や福祉の制度が異なるミンダナオ島で働く人をどのように確保していくのか、周辺地域の就労事情やフィリピンのソーシャルワーカーの処遇についてなど、ハウスオブジョイで働く人に焦点をあてたお話です。

自らの働き方を考えたい社会福祉士、福祉人材確保にお悩みの事業者の皆様、どうぞお楽しみに！

参加申込
二次元コード



お申し込み・お問い合わせ



おおた社会福祉士会事務局(生駒)

メール otachikukai@yahoo.co.jp

電話/FAX 03-3774-2955 携帯電話 090-2147-7073

※収集した個人情報は本イベント事務手続きにのみ使用し、それ以外の目的に一切使用いたしません。

Facebookもチェック

